

## いじめSTOP！愛顔あふれる地域フォーラム2019 教育長あいさつ

令和元年12月7日（土）砥部町文化会館

14日（土）丹原文化会館

21日（土）大洲青少年交流の家

本日は、県下の小学生、中学生、高校生、大学生、PTAの皆様が一堂に会して、いじめの未然防止に向け、「いじめSTOP！愛顔あふれる地域フォーラム2019」を開催できますことを、うれしく思います。

愛媛県では、平成27年度から「いじめSTOP愛顔の子どもフォーラム」を開催し、小・中学生のいじめ防止に向けた主体的な取組を推進するとともに、昨年度からは、地域全体でいじめをなくすための方法を考えようと、「地域フォーラム」を、県内3か所で開催しています。

本日、フォーラムに参加していただいた皆さんをはじめ、これまで参加されたたくさんの方々や学校や地域のリーダーとして、かけがえのない仲間を守る活動に取り組んでいただいていることは心強い限りです。

しかし、今もいじめはあります。誰もがいじめはいけないことだと分かっているにも関わらず、いじめがなくなるのには何故でしょうか。本日のフォーラムでは、小中高生、大学生、地域の代表の方によるパネルディスカッションや分散会での話し合いを通して、いじめをなくすための取組の何が問題なのか課題を出し合い、いじめをなくすために何ができるのか、何をしなければならないのか、具体的に話し合ってください。

令和元年度人権尊重の意識を高めるポスター作品募集で、特選となった松山市立久米中学校の菅舞華さんのポスターには、「必ずいるよ、一緒に笑ってくれる大切な存在」という言葉と共に、二人の子どもの笑っている様子が、描かれています。また、舞華さんは、「『自分はひとりぼっちだ』なんて思わないでください。あなたの笑顔をきっと誰かが待っています。」というメッセージを添えています。

一人一人が安心して過ごすことができる学校や地域を目指して、たくさんの人と意見を交わし、主体的に行動することで、共に悩み共に笑い合える仲間の強いつながりをつくり、いじめをなくしていけると信じています。学校の枠を越えてここに集まったみなさんの知恵と勇気を結集し、今日の思いをそれぞれの学校や地域に広げ、「愛顔あふれる愛媛県」をつくっていきましょう。

結びに、このフォーラムを開催するに当たり、御協力いただきました市町教育委員会、学校、愛媛大学教育学部、PTAをはじめとする関係の皆様方に厚く感謝申し上げます。開会の挨拶といたします。